

乙訓歯科医師会から健康教室

Dental Association Otokuni

歯科医院でむし歯治療を受ける際に銀歯を思い浮かべる方が多いかもしれません。近年では白色の被せ物であるCAD/CAM（キヤドキャム）冠、白色の詰め物であるCAD/CAMインレーが保険治療で対応が可能となっています。

CAD/CAMですが、CADとはComputer aided design（コンピュータ支援デザイン設計）、CAMとはComputer aided manufacture（コンピュータ支援製作のこと）で、それぞれの頭文字が語源です。簡単にいうとコンピュータ上で設計・製造を支援するシステムです。

歯科医院でむし歯治療を受ける際に銀歯を思い浮かべる方が多いかもしれません。近年では白色の被せ物であるCAD/CAM（キヤドキャム）冠、白色の詰め物であるCAD/CAMインレーが保険治療で対応が可能となっています。

まずお口の中を再現した模型のデータを特殊な機器でコンピュータに取り込み、コンピュータ

CAD/CAMインレー設計します。そして、歯の材料となるブロックを切削マシーンで削り出しを行い、完成となります。従来では歯科技工士さんの手作業で作製していたものがCAD/CAMの登場により一連の工程をコンピュータ

え、作業効率が上昇し製作仕上りのばらつきも防止されます。保険適用範囲に関してはCAD/CAM冠は前から第二小臼歯（前から5番目の歯）まで、CAD/CAMインレーは第一小臼歯（前から4番目の歯）、第二小臼歯が適用となります。そしてCAD/CAM冠、

銀歯より目立たず

べて強度が低いため、使っているうちに磨耗が生じて割れる・はずれるリスクがあります。このため歯ぎしりや食いしばりが強い方には向きません。また強度を保つために厚みが必要とするため歯を削る量が多くなりま

また歯科用金属を原因とする金属アレルギーを有する患者様において、条件付きではありますが、また歯科用金属を原因とする金属アレルギーを有する患者様において、条件付きではあります。保険診療で銀歯ではなく歯を白くしたい方は、CAD/CAMは選択肢の1つとなります。特徴をよく理解した上で歯科医師と相談し、ご検討いただければと思います。最後にCAD/CAMは、施設基準を届け出た保険医療機関でない限り扱っていませんので、事前に歯科医院に確認をすることを勧めします。

（乙訓歯科医師会 広報部長 森下徹）

